

# 令和8年度 地域おこし協力隊員及び集落支援員の 初任者研修会

主催 総務省・市町村職員中央研修所

本研修では、地域おこし協力隊員及び集落支援員（以下、「地域おこし協力隊員等」という。）の初任者を対象に、地域協力活動や集落対策支援の取組を推進するために必要となる知識や実務能力の向上を目指します。地域おこし協力隊員等の積極的な参加をお待ちしています。

日時

令和8年  
5月11日(月)～13日(水)

会場

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）  
千葉県千葉市美浜区浜田1-1

対象

地域おこし協力隊員及び集落支援員の初任者  
※本研修の受講経験がなく、委嘱から概ね一年以内の者

定員

180名  
※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

宿泊

市町村職員中央研修所宿泊棟（宿泊型研修）

経費

14,600円（内訳：研修環境費7,500円、研修生活動費2,300円、食費4,800円）

申込期限

4月7日(火)

申込方法

- 自治体職員を通じて市町村アカデミーのホームページ画面右端「申し込みはこちら」から「市町村アカデミーWEBポータル」にアクセスしお申込みください。
- 「市町村アカデミーWEBポータル」のログインID・パスワードは市町村アカデミーから各自治体へお送りした「令和8年度研修計画」の冊子をご確認ください。

※研修受講者と決定された方に対しては、後日、市町村アカデミーから各団体の職員研修担当課に市町村アカデミーWEBポータルを通じて受講決定通知を送信いたします。

また、研修受講にあたっては事前アンケートを提出していただきます。詳細は受講決定通知時にお知らせします。

※自然災害等のやむを得ない事情による研修の中止に伴う交通費等の諸経費の補償は、致しかねます。

問合せ先・会場

問合せ先

総務省地域力創造グループ地域自立応援課  
〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2  
TEL：03-5253-5391  
URL：<https://www.soumu.go.jp>

参加申込先・会場

市町村職員中央研修所研修部  
〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1  
TEL：043-276-3126  
URL：<https://www.jamp.gr.jp>

## プログラム

### 5月11日(月)

11:00～

受付

13:00～

開講・日程説明

14:00～14:50

#### 「地域おこし協力隊等と地域力創造施策について」

【講義】

総務省地域力創造グループ  
地域自立応援課

15:00～16:00

#### 「活動を俯瞰することの重要性について」

【講義】

弘前大学大学院  
地域社会研究科  
教授 平井 太郎

16:10～17:10

#### 「サポートデスクの紹介」

サポートデスク専門相談員  
長谷川 祥子 氏

#### 「先輩協力隊員の活動紹介」

【事例紹介】

地域おこし協力隊経験者

17:30～

情報・意見交換会

### 5月12日(火)

9:00～10:50

#### 「地域づくりクロスロード」

【講義・ワークショップ】

公益社団法人 ふるさと回帰・移住交流推進機構  
事務局次長 稲垣 文彦 氏

11:05～12:05

#### 「地域づくりと地域おこし協力隊員及び集落支援員に期待される役割」

【講義】

徳島大学大学院  
教授 田口 太郎 氏

13:05～17:05

#### 「地域づくりコーディネートゲーム」

【講義・ワークショップ】

公益社団法人 ふるさと回帰・移住交流推進機構  
事務局次長 稲垣 文彦 氏  
徳島大学大学院  
教授 田口 太郎 氏

17:45～19:15

#### 映画「ひとしづく」上映会

【課外学習】

地域おこし協力隊経験者  
山下 大裕 氏  
※希望者のみの参加となります

### 5月13日(水)

9:00～12:00

#### 「明日からの1か月、半年、1年の取り組み」

【ワークショップ発表・講評】

12:10～

閉講

## 会場案内

### 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）

〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1

TEL : 043-276-3126

URL : <https://www.jamp.gr.jp>

# 監査事務

監査制度の現状と課題、監査基準、公営企業会計基準に基づく監査、財政援助団体等の監査、住民監査請求及び住民訴訟等に関する講義、演習等により、監査事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

**日程** 令和8年5月14日(木) ～ 5月22日(金)

**場所** 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地

**対象** 中堅職員

**定員** 80人

**受講費** 37,500円 ※左記受講費は予定となります。  
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

**申込期限** 令和8年4月7日(火)

**申込方法** 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください

市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。

※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

受講者の  
氏名が  
未定の場合

人事異動の関係等、申し込み時点で受講者氏名を確定できない場合でもお申し込みいただけます。

「WEBポータル」の申込情報入力画面にて、「氏名」欄横の「未定」にチェックを入れ、そのほかの必要項目を入力し送信してください。

市町村職員中央研修所研修部

**お問い合わせ**

TEL 043-276-3126

URL <https://www.jamp.gr.jp/>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。

※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。  
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

5月14日/木

13:15 — 14:45 **入所** 15:00 — **開講式・オリエンテーション**

16:30 —  
**課題演習（討議）**

演習班に分かれて、課題についてグループ討議を行います。

5月15日/金

9:00 — 12:00  
**監査制度概説（講義）**

総務省自治行政局行政課

地方公共団体の監査制度等の概要について、近年の制度改正等や国の最新動向その他自治体における監査に必要な事項等について学びます。

13:00 — 14:10  
**課題解決フォーラム（意見交換）**

監査事務に係る現状・課題や改善策についてグループに分かれて意見交換を行い、課題解決能力やコミュニケーション能力の向上を目指します。

14:25 — 17:00  
**今後の監査事務の在り方（講義）**

日本大学商学部教授

紺野 卓 氏

内部統制に依拠した監査の在り方、内部統制評価報告書の審査の在り方、例月出納検査、定期監査等との有機的連携による監査等の効率化など、今後の監査実務の在り方について学びます。

17:00 — 17:45  
**課題演習（討議）**

5月18日/月

9:00 — 15:35  
**監査事務の実務ポイント（講義・演習）**

公認会計士

塩塚 正康 氏

自治体における監査の意義・背景、監査委員事務局の役割、事務の流れ、監査の着眼点など、監査事務局職員の実務ポイントについて、講義及び演習を通じて実践的に学びます。

15:50 — 17:45  
**課題演習（討議）**

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

## Time Schedule

5月19日/火

9:00 - 15:35

### 決算等の審査～財務諸表の活用による財務分析～（講義・演習）

熊本学園大学大学院会計専門職研究科教授

大塚 成男 氏

財務書類の内容から財政上の特徴を洗い出す具体的な方法と、その分析結果を決算等の審査で活用するうえでの留意点について学びます。

15:50 - 17:45

### 課題演習（討議）

5月20日/水

9:00 - 14:10

### 公営企業会計に係る監査（講義）

公認会計士

渡邊 浩志 氏

公営企業会計に係る監査や審査について学びます。

14:25 - 15:35

### 課題解決フォーラム（意見交換）

15:50 - 17:45

### 課題演習（討議）

5月21日/木

9:00 - 14:10

### 住民監査請求と住民訴訟（講義）

名古屋学院大学法学部教授

松村 享 氏

住民監査請求と住民訴訟に係る実務上の留意点等について学びます。

14:25 - 17:00

### 財政援助団体等の監査（講義）

公認会計士

岡本 龍也 氏

財政援助団体、出資団体及び公の施設の指定管理者に対する監査における実務上の留意点等について学びます。

17:00 - 17:45

### 課題演習（討議）

5月22日/金

9:00 - 12:00

### 課題演習（発表・講評）

公認会計士

塩塚 正康 氏

演習班に分かれ、課題について討議を行った結果を資料にまとめ発表します。その後、質疑応答や講師からの講評を受けます。

12:10 - 修了式

### 研修所へのアクセス



JR東京駅から  
JR総武線 幕張本郷駅  
または  
JR京葉線 海浜幕張駅 下車

路線バスに乗り換え  
「市町村アカデミー」下車

羽田空港から  
高速バス 海浜幕張駅で下車

路線バスに乗り換え  
「市町村アカデミー」下車

来所には公共交通機関をご利用ください

研修に関する準備物や研修所内での過ごし方については、「研修のしおり」をご覧ください。  
<https://www.jamp.gr.jp/students/guidance/>



# 法令実務A（基礎）①

行政法その他法に関する基本的な知識、法令の構成や法令用語等の理解に係る法制執務、条例制定・改正の基本手順等に関する講義、演習等により、法務担当として必要となる基礎的な法務能力の習得を目指します。

**日 程** 令和8年5月18日(月) ～ 5月22日(金)

**場 所** 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

**対 象** 中堅職員  
法務事務（条例又は規則の改正事務等）について  
実務経験が1年未満の職員を対象

**定 員** 70人

**受講費** 23,650円 ※左記受講費は予定となります。  
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

**申込期限** 令和8年4月7日(火)

**申込方法** 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください  
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。  
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

受講者の  
氏名が  
未定の場合

人事異動の関係等、申し込み時点で受講者氏名を確定できない場合でもお申し込みいただけます。  
「WEBポータル」の申込情報入力画面にて、「氏名」欄横の「未定」にチェックを入れ、そのほかの必要項目を入力し送信してください。

**お問い合わせ** 市町村職員中央研修所研修部  
TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp/>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。  
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

5月18日(月)

13:15 - 14:45 入所

15:00 - 開講式・オリエンテーション

16:30～  
課題演習（討議）

演習班に分かれて、講師から出題された課題について、グループ討議を行います。

5月19日(火)

9:00 - 12:00

自治体法務の基礎（講義）

徳島県小松島市法務監、弁護士  
中村 健人 氏

法の体系、条令・規則に係る基本的な事項、地方公共団体の法務事務において留意すべき点等に関する講義を通じ、自治体法務の基礎について学びます。

13:00 - 17:00

法制執務の基礎（講義・演習）

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部  
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課  
担当課長

松尾 弘子 氏

法令の形式と構成、法令文の表現、法令の一部改正等に関する講義及び演習を通じ、法制執務の基礎について学びます。

17:00 - 17:45

課題演習（討議）【法制執務】

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部  
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課  
担当課長

松尾 弘子 氏

講師による討議の巡回指導をいただきます。

5月20日(水)

9:00 - 14:10

行政法の基礎（講義）

横浜国立大学大学院国際社会科学府教授  
板垣 勝彦 氏

法律による行政の原理、行政法の一般原則、行政行為、行政救済法等に関する講義及び演習を通じ、行政法の基礎について学びます。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

# Time Schedule

5月20日(水)

14:25 - 17:45

## 課題演習(討議)【条例づくり】

横浜国立大学大学院国際社会科学府教授  
板垣 勝彦 氏

講師による討議の巡回指導をいただきます。

5月21日(木)

9:00 - 12:00

## 課題演習(討議)【条例づくり】

横浜国立大学大学院国際社会科学府教授  
板垣 勝彦 氏

講師による討議の巡回指導をいただきます。

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部  
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課  
担当課長

松尾 弘子 氏

13:00 - 13:45

## 課題演習(発表・講評)【法制執務】

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部  
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課  
担当課長

松尾 弘子 氏

講師から出題された課題について、班ごとに討議結果を発表し、講師による講評等を受けます。

14:00 - 17:45

## 課題演習(発表・講評)【条例づくり】

横浜国立大学大学院国際社会科学府教授  
板垣 勝彦 氏

講師から出題された課題について、班ごとに討議結果を発表し、講師による講評等を受けます。

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部  
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課  
担当課長

松尾 弘子 氏

5月22日(金)

9:00 - 12:00

## 地方分権と条例(講義)

武庫川女子大学経営学部教授  
金崎 健太郎 氏

地方分権改革に伴う自治体の条例制定権の変化等を概観した上で、今後の自治体法務の在り方を展望します。

12:10 - 修了式

### 研修所へのアクセス



**JR東京駅から**  
JR総武線 幕張本郷駅  
または  
JR京葉線 海浜幕張駅 下車  
▼  
路線バスに乗り換え  
「市町村アカデミー」下車

**羽田空港から**  
高速バス 海浜幕張駅で下車  
▼  
路線バスに乗り換え  
「市町村アカデミー」下車

来所には公共交通機関をご利用ください

研修に関する準備物や研修所内での過ごし方については、「研修のしおり」をご覧ください。  
<https://www.jamp.gr.jp/students/guidance/>



# 情報公開と個人情報保護

情報公開及び個人情報保護における現状や課題、判例の動向等に関する講義、演習等により、適正な行政情報の管理に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

**日 程** 令和8年5月25日(月) ～ 5月29日(金)

**場 所** 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

**対 象** 中堅職員

**定 員** 60人

**受講費** 23,650円 ※左記受講費は予定となります。  
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

**申込期限** 令和8年4月7日(火)

**申込方法** 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください  
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。  
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

受講者の  
氏名が  
未定の場合

人事異動の関係等、申し込み時点で受講者氏名を確定できない場合でもお申し込みいただけます。  
「WEBポータル」の申込情報入力画面にて、「氏名」欄横の「未定」にチェックを入れ、そのほかの必要項目を入力し送信してください。

**お問い合わせ** 市町村職員中央研修所研修部  
TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp/>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。  
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

5  
月  
25  
日  
/  
月

13:15 - 14:45 入所

15:00 - 開講式・オリエンテーション

16:30 - 17:30  
課題演習（討議）

数人の演習班にわかれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

5  
月  
26  
日  
/  
火

9:00 - 12:00  
個人情報保護法の解説（講義）

個人情報保護委員会事務局監視・監督室  
参事官補佐

榎 陽 氏

個人情報保護法について、近年の法改正状況等を踏まえ、地方自治体に関連する条文を中心に確認していきます。

13:00 - 15:35

個人情報保護委員会の監視・監督活動と安全管理措置の実践（講義）

個人情報保護委員会事務局監視・監督室  
参事官補佐

武田 典子 氏

個人情報保護委員会の監視・監督活動と、漏えい等に関する具体事例を踏まえた安全管理について学びます。

15:50 - 17:00

公文書管理のあり方（講義）

東洋大学副学長・法学部法律学科教授、  
弁護士

早川 和宏 氏

公文書管理法の内容を中心に、各自治体の条例等を参照しながら、文書管理上の諸課題を学びます。

17:00 - 17:45  
課題演習（討議）

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索



# 空き家対策の推進

空き家問題を巡る背景や国の動向、空家対策特別措置法、予防対策、先進取組事例等に関する講義、演習等により、空き家問題を様々な視点から学び、その対策を効果的に推進していくために必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

**日 程** 令和8年5月25日(月) ～ 5月29日(金)

**場 所** 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

**対 象** 中堅職員

**定 員** 40人

**受講費** 23,650円 ※左記受講費は予定となります。  
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

**申込期限** 令和8年4月7日(火)

**申込方法** 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください  
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。  
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

受講者の  
氏名が  
未定の場合

人事異動の関係等、申し込み時点で受講者氏名を確定できない場合でもお申し込みいただけます。  
「WEBポータル」の申込情報入力画面にて、「氏名」欄横の「未定」にチェックを入れ、そのほかの必要項目を入力し送信してください。

**お問い合わせ** 市町村職員中央研修所研修部  
TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp/>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。  
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

5  
月  
25  
日  
/ 月

13:15 - 14:45 入所 15:00 - 開講式・オリエンテーション

16:30 - 課題演習（討議）  
1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

5  
月  
26  
日  
/ 火

9:00 - 10:35 空き家対策施策の推進について（講義）  
空き家対策の推進に向けた国の施策や動向について学びます。

国土交通省住宅局住宅総合整備課  
住環境整備室

10:50 - 14:10 空き家問題の背景と対応（講義）  
空き家問題の構造や背景等を公共政策の視点から分析するとともに、今後の対策等について学びます。

白鴎大学法学部教授

岩崎 忠 氏

14:25 - 17:00

「空き家予備軍」への対策（講義）  
空き家の発生を事前に防ぐ、効果的な予防措置や対策について学びます。

横浜市立大学国際教養学部教授

齊藤 広子 氏

17:00 - 17:45  
課題演習（討議）

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagazin/>

JAMP Newsletter

検索

9:00-15:35

**空家対策特別措置法解説（講義）**

秋法律事務所弁護士

秋山 一弘 氏

自治体が空き家対策を推進していく上で、根拠法令となっている空家等対策特別措置法の各条項について、その意味や解釈、具体的な適用事例などについて学ぶとともに、関連する法令についても知識を深めます。

15:50-17:45

**課題演習（討議）**

9:00-12:00

**空き家等への自治体の対応策とその手法（講義）**

元埼玉県川口市都市計画部住宅政策課課長補佐、埼玉県川口市理財部特別債権回収課課長補佐兼民事債権係長

松木 利史 氏

自治体における空き家等への具体的な対応事例について、特に所有者不明となった空き家への事例を中心に学びます。

13:00-14:10

**事例紹介①  
（レクチャー&フォーラム）**

茨城県ひたちなか市市民生活部市民活動課空家等対策推進室

空き家対策に積極的に取り組んでいる自治体等の事例から、具体的な課題や対処法について学びます。

14:25-15:35

**事例紹介②  
（レクチャー&フォーラム）**

栃木県栃木市都市建設部建築住宅課空き家・住宅政策係

空家等の利活用を促進する空き家バンク制度や、令和5年度の法改正にて創設された空家等管理活用支援法人制度等について、自治体の事例から学びます。

15:50-17:45

**課題演習（討議）**

9:00-12:00

**課題演習（発表・講評）**

秋法律事務所弁護士

秋山 一弘 氏

演習班ごとに討議結果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評を行います。

12:10 - 修了式

**研修所へのアクセス**



JR東京駅から  
JR総武線 幕張本郷駅  
または  
JR京葉線 海浜幕張駅 下車  
▼  
路線バスに乗り換え  
「市町村アカデミー」下車

羽田空港から  
高速バス 海浜幕張駅で下車  
▼  
路線バスに乗り換え  
「市町村アカデミー」下車

来所には公共交通機関をご利用ください

研修に関する準備物や研修所内での過ごし方については、「研修のしおり」をご覧ください。  
<https://www.jamp.gr.jp/students/guidance/>



# 災害に強い地域づくりと危機管理①

## ～出水期前の対応～

風水害、地震等に備えた地域防災力の強化、災害応急体制の整備、災害図上訓練等に関する講義、演習等により、災害に係る危機管理に必要な専門的知識の習得と災害対応力等の向上を目指します。

**日 程** 令和8年5月25日(月) ～ 5月29日(金)

**場 所** 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

**対 象** 中堅職員以上

**定 員** 70人

**受講費** 23,650円 ※左記受講費は予定となります。  
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

**申込期限** 令和8年4月7日(火)

**申込方法** 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください  
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。  
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

受講者の  
氏名が  
未定の場合

人事異動の関係等、申し込み時点で受講者氏名を確定できない場合でもお申し込みいただけます。  
「WEBポータル」の申込情報入力画面にて、「氏名」欄横の「未定」にチェックを入れ、そのほかの必要項目を入力し送信してください。

**お問い合わせ** 市町村職員中央研修所研修部  
TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp/>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。  
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

5  
月  
25  
日  
／  
月

13:15 - 14:45 入所

15:00 - 開講式・オリエンテーション

16:30 -  
課題演習（討議）

演習班に分かれて、災害対策や危機管理に係る課題について、グループ討議を行います。

5  
月  
26  
日  
／  
火

9:00 - 10:35

防災行政と市町村の責務(講義)

総務省消防庁国民保護・防災部防災課  
総務省自治行政局公務員部公務員課  
応援派遣室

風水害、地震等の自然災害等について概観するとともに、災害等に備えた消防防災体制、市町村が行うべき災害応急対策等について学びます。

10:50 - 14:10

防災教育のための手法 ～災害図上訓練 (DIG) のノウハウと実践～  
(講義・実習)

一般財団法人消防防災科学センター  
研究開発部 首席主任研究員

小松 幸夫 氏

災害図上訓練 (DIG) を通じて、地域の災害危険性や警戒・初動時の対応、日頃からの備え等の検討を体験しながら、DIGの進行方法や留意点、災害に強いコミュニティづくり、防災教育・人材育成の方法などについて学びます。

14:25 - 15:35

事例紹介①  
(レクチャー&フォーラム)

岡山県倉敷市防災危機管理室地域防災推進課  
主幹

高槻 直樹 氏

自然災害の対応として、経過・教訓、現在の取組状況等について講義いただき、災害対応や防災・減災対策の実務上のポイント等を学びます。

15:50 - 17:00

天気図の読み方、気象情報の使い方(講義)

株式会社 ウェザーニューズ  
陸上気象事業部 オペレーション統括リーダー

石河 大 氏

近年激甚化する気象災害に対し、迅速な対応が求められています。本講義では、天気図のどこに注目すべきか、線状降水帯や台風の兆候をどう捉えるか、酷暑への備えなどのほか、気象情報の使い方などについて学びます。

17:00 - 17:45

課題演習（討議）

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

5月27日/水

9:00 - 12:00

**事例紹介②  
(レクチャー&フォーラム)**

三重県いなべ市総務部防災課課長補佐  
大月 浩靖 氏

自然災害の対応として、経過・教訓、現在の取組状況等について講義いただき、災害対応や防災・減災対策の実務上のポイント等を学びます。

13:00 - 15:35

**災害支援物資配給の課題と対策  
(講義・実習)**

国立研究開発法人防災科学技術研究所  
災害過程研究部門特別研究員  
宇田川 真之 氏

災害時における物資集積拠点の確保、支援物資の管理、輸送等における民間事業者との連携の確保等の必要な対策について学びます。

15:50 - 17:45

**課題演習 (討議)**

5月28日/木

9:00 - 12:00

**災害応急体制の整備  
(講義・実習)**

一般財団法人消防防災科学センター  
研究開発部審議役  
黒田 洋司 氏

災害応急体制の整備において要となる災害対策本部の設置、情報収集等災害対策本部運営上の留意点等について学びます。

13:00 - 15:35

**過去に学ぶ災害対応と自治体防災  
(講義・実習)**

熊本県初代危機管理防災企画監、防災軍師  
有浦 隆 氏

災害派遣、熊本県における実対応に基づく経験と教訓をもとに、防災力を維持・向上させ、被害を最小化させていくための自治体における危機管理の在り方について学びます。

15:50 - 17:45

**課題演習 (討議)**

5月29日/金

9:00 - 12:00

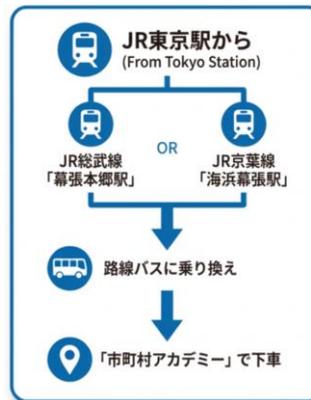
**課題演習  
(発表・講評)**

一般財団法人消防防災科学センター  
研究開発部上席主任研究員  
小松 幸夫 氏

課題演習の時間に検討した結果を全員の前で発表します。その内容に対して、研修生同士で質疑応答・意見交換を行った後、講師から講評をいただきます。

12:10 - **修了式**

**研修所へのアクセス**



**JR東京駅から**  
JR総武線 幕張本郷駅  
または  
JR京葉線 海浜幕張駅 下車  
↓  
路線バスに乗り換え  
「市町村アカデミー」下車

**羽田空港から**  
高速バス 海浜幕張駅で下車  
↓  
路線バスに乗り換え  
「市町村アカデミー」下車

来所には公共交通機関をご利用ください

研修に関する準備物や研修所内での過ごし方については、「研修のしおり」をご覧ください。  
<https://www.jamp.gr.jp/students/guidance/>



# 広報の効果的実践①

自治体広報の課題、広報紙の企画及びデザイン・レイアウト、シティプロモーション、写真撮影、ソーシャルメディアの活用等に関する講義、演習等により、広報の効果的な実践に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

**日 程** 令和8年6月1日(月) ～ 6月9日(火)

**場 所** 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地

**対 象** 中堅職員

**定 員** 50人

**受講費** 37,500円 ※左記受講費は予定となります。  
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

**申込期限** 令和8年4月7日(火)

**申込方法** 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください  
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。  
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

受講者の  
氏名が  
未定の場合

人事異動の関係等、申し込み時点で受講者氏名を確定できない場合でもお申し込みいただけます。  
「WEBポータル」の申込情報入力画面にて、「氏名」欄横の「未定」にチェックを入れ、そのほかの必要項目を入力し送信してください。

**お問い合わせ** 市町村職員中央研修所研修部  
TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp/>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。  
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

6  
月  
1  
日  
/  
月

13:15 - 14:45 入所

15:00 - 開講式・オリエンテーション

16:30 -  
課題演習（討議）

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマ等について、グループ討議を行います。

6  
月  
2  
日  
/  
火

9:00 - 12:00

自治体広報の課題と展望（講義）

総論科目として、行政の説明責任の重要性を踏まえ、自治体広報の歴史や意義と課題等を学びます。

麗澤大学教授  
川上 和久 氏

13:00 - 16:00

ソーシャルメディア活用法  
（講義）

X（旧Twitter）、Facebookなどのソーシャルメディア利用の留意点やメリット・デメリットを正しく認識し、効果的な活用方法について学びます。

(有)ユニバーサルワークス代表取締役  
清家 順 氏

※スマートフォンを持参する必要があります。

16:15 - 17:45

課題演習（討議）

6  
月  
3  
日  
/  
水

9:00 - 17:00

広報紙面改善等による広報力の  
向上とシティプロモーション  
（講義・実習）

各自治体の広報紙面の改善点を考えること等を通して、自治体の広報力を向上させていく方策について学びます。

パブリシントク(株)代表取締役、  
合同会社LOCUS BRIDGE共同代表  
林 博司 氏

17:00 - 17:45

課題演習（討議）

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

6月4日/木

9:00 - 10:35

課題演習 (討議)

10:50 - 12:00

広報担当者が知っておくべき著作権 (講義)

弁護士法人リバーシティ法律事務所弁護士

南部 朋子 氏

13:00 - 16:00

プレスリリース作成術 (講義・討論・個別相談)

編集記者・広報アドバイザー (元毎日新聞社記者)

山川 健 氏

16:15 - 17:00

事例紹介(レクチャー&フォーラム) ~広報動画「ウェルカムピーポー さつま町」の制作について~

鹿児島県さつま町行政改革推進室 行革推進係長

久徳 竜也 氏

17:00 - 17:45

課題演習 (討議)

6月5日/金

9:00 - 17:00

広報写真のポイント (講義・実習)

フォトグラファー

大崎 聡 氏

フリーカメラマン

中川 晋弥 氏

17:00 - 17:45

課題演習 (討議)

著作権法の体系に沿った著作権制度の概要を理解し、著作物が自由に使える場合などについて、広報担当者が知っておくべき基礎知識を学びます。

新聞・テレビ・ネットメディア等を通じて事業をPRするパブリシティへの理解を深めるとともに、実践的なプレスリリースの作成について学びます。

住民を巻き込んだ町のプロモーション動画の企画・制作と動画を活用した取組みについて、鹿児島県さつま町の事例を紹介いただきます。

広報写真の意義等について学ぶとともに、撮影技術の向上を図ります。  
※一眼レフカメラを持参する必要があります。

6月8日/月

9:00 - 12:00

伝え方 (講義)

自治体から発信する情報の効果的な「伝え方」について学びます。

12:00 - 15:35

映画・ドラマを活用したシティプロモーション (講義)

ロケーションジャパン編集長、ロケツーリズム専門家

山田 実希 氏

映画・ドラマ・CMなどのロケ地となった場合に、その機会を活用して最大限のシティプロモーションを効果的に行う手法を学びます。

15:50 - 17:45

課題演習 (討議)

6月9日/火

9:00 - 12:00

課題演習 (発表・講評)

演習班に分かれ、各自治体が抱える課題等について討議を行った結果を資料にまとめ発表します。その後、質疑応答や講師からの講評を受けます。

麗澤大学教授

川上 和久 氏

12:10 - 修了式

Memo

Blank lined area for memo.

# 固定資産税課税事務（家屋）①

資産課税の理論、家屋評価実務等に関する講義、演習等により、固定資産税（家屋）課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

**日 程** 令和8年6月1日(月) ～ 6月11日(木)

**場 所** 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地

**対 象** 固定資産税課税事務（家屋）について  
1年以上の実務経験を有する職員

**定 員** 100人

**受講費** 47,300円 ※左記受講費は予定となります。  
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

**申込期限** 令和8年4月7日(火)

**申込方法** 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください  
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。  
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

受講者の  
氏名が  
未定の場合

人事異動の関係等、申し込み時点で受講者氏名を確定できない場合でもお申し込みいただけます。  
「WEBポータル」の申込情報入力画面にて、「氏名」欄横の「未定」にチェックを入れ、そのほかの必要項目を入力し送信してください。

**お問い合わせ** 市町村職員中央研修所研修部  
TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp/>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。  
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

6月1日/月

13:15 - 14:45 入所 15:00 - 開講式・オリエンテーション

16:30 -  
課題演習（討議）

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマ等について、グループ討議を行います。

6月2日/火

9:00 - 10:35  
固定資産評価基準解説（講義）

総務省自治税務局固定資産税課  
資産評価室（組織対応）

固定資産評価基準の意義や家屋評価の仕組み、評価方法等のほか、固定資産税制度の現状・課題・今後の動向等について学びます。

10:50 - 14:10  
固定資産税と不産登記制度（講義）

司法書士  
佐藤 純通 氏

不動産登記制度の意義や不動産登記法・民法の関係、表示登記・権利登記に関する一般的事項等について学びます。

14:25 - 17:00  
課題演習Ⅰ（討議）

17:00 - 17:45  
課題演習Ⅰ・Ⅱ及び  
課題解決フォーラム（討議）

6月3日/水

9:00 - 12:00  
固定資産税(家屋)実務のポイント  
（講義）  
（組織対応）

固定資産税（家屋）評価実務のポイントや納税者対応などについて学びます。

13:00 - 17:00  
課題演習Ⅰ－課税・評価事務の  
基礎－（発表・講評）

公益財団法人東京税務協会専門講師  
梶原 正樹 氏／町田 義 氏

グループ別討議の結果を全体で発表し、講師から講評をいただきます。

17:00 - 17:45  
課題解決フォーラム・  
課題演習Ⅱ（討議）

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

6月4日／木

9:00 — 15:35

**木造家屋評価実務（講義）**

公益財団法人東京税務協会専門講師  
梶原 正樹氏／町田 義氏

家屋の認定・評価の仕組みや床面積の認定、再建築費点数の算出、部分別評価、実地調査等について学びます。

15:50 — 17:45

**課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ（討議）**

6月5日／金

9:00 — 17:00

**選択科目**

下記①・②のうち1科目を選択して受講していただきます

**①非木造家屋評価実務（講義・演習）**

公益財団法人東京税務協会専門講師  
堀川 稔氏／吉野 頼利氏

非木造家屋の特徴・種類や評価の仕組み、家屋調査時の留意点等について学びます。

**②償却資産課税の実務（講義・演習）**

公益財団法人東京税務協会専門講師  
梶原 正樹氏／町田 義氏

償却資産の性格や評価の仕組み、実地調査の留意点等について学びます。

17:00 - 17:45

**課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ（討議）**

6月8日／月

9:00 — 17:00

**木造家屋評価演習（実地研修・討議）**

公益財団法人東京税務協会専門講師  
梶原 正樹氏／町田 義氏  
堀川 稔氏／吉野 頼利氏

モデルハウスを教材として、木造家屋評価の演習を行います。

17:00 — 17:45

**木造家屋評価演習（討議）**

6月9日／火

9:00 — 12:00

**木造家屋評価演習（発表・講評）**

公益財団法人東京税務協会専門講師  
梶原 正樹氏／町田 義氏

グループ別討議の結果を全体で発表し、講師から講評をいただきます。

13:00 — 17:45

**課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ（討議）**

6月10日／水

9:00 — 12:00

**課題解決フォーラム（意見交換）**

公益財団法人東京税務協会専門講師  
梶原 正樹氏／町田 義氏

各市町村における課題に係るグループ別討議の結果について、クラス全体で意見交換するとともに、講師から助言をいただきます。

13:00 — 17:00

**課題演習Ⅱ－評価の実務－（発表・講評）**

公益財団法人東京税務協会専門講師  
梶原 正樹氏／町田 義氏

専門的な評価に関する演習問題に係るグループ別討議の結果について、クラス全体で意見交換するとともに、講師からの解説を行います。

17:00 — 17:45

**課題演習Ⅰ・Ⅱ及び課題解決フォーラム（総括）**

6月11日／木

9:00 — 12:00

**納得を得られる説明のポイント（講義・演習）**

株式会社話し方研究所講師  
山口 忠嗣氏

住民の理解と納得を得られる話し方や説明のポイントを学びます。

12:10 - 修了式

# 公共施設の総合管理

公共施設を取り巻く現状と課題、公共施設マネジメント（施設の統廃合、個別施設計画の策定等）、公共施設マネジメントにおける公民連携等に関する講義、演習等により、将来にわたり公共施設を適切に管理運営するために必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

**日 程** 令和8年6月15日(月) ～ 6月19日(金)

**場 所** 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

**対 象** 中堅職員

**定 員** 60人

**受講費** 23,650円 ※左記受講費は予定となります。  
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

**申込期限** 令和8年4月7日(火)

**申込方法** 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください  
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。  
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

受講者の  
氏名が  
未定の場合

人事異動の関係等、申し込み時点で受講者氏名を確定できない場合でもお申し込みいただけます。  
「WEBポータル」の申込情報入力画面にて、「氏名」欄横の「未定」にチェックを入れ、そのほかの必要項目を入力し送信してください。

**お問い合わせ** 市町村職員中央研修所研修部  
TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp/>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。  
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

6  
月  
15  
日  
(月)

13:15 – 14:45 入所

15:00 – 開講式・オリエンテーション

16:30 –  
課題演習（討議）

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

6  
月  
16  
日  
(火)

9:00 – 10:35  
公共施設等総合管理の推進に向けて（講義）

総務省自治財政局財務調査課

公共施設等の全体を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化や、施設等の最適配置を実現する必要性を学びます。

10:50 – 15:35

公共施設マネジメントの新段階とその展開（講義）

東洋大学 PPP 研究所シニアリサーチパートナー

南 学 氏

公共施設等の老朽化が進んでいますが、十分な対応ができていません。経済低迷、少子高齢の進展、人件費や諸物価高騰によって、公共施設のあり方は、自治体経営全体のなかで捉える必要がでてきました。新たな段階を迎えた公共施設マネジメントの課題と取り組みの手法について検討します。

15:50 – 17:45

課題演習（討議）

6  
月  
17  
日  
(水)

9:00 – 15:35

公共施設マネジメントの実践～個別施設計画の実現に向けて～（講義・意見交換）

宮城大学事業構想学群地域創生学類准教授  
上森 貞行 氏

個別施設計画を実現していくに当たっての体制整備や留意点等と、継続的に計画を進めていくために必要な知識、手法を学びます。

15:50 – 17:45

課題演習（討議）

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索



# 人権を尊重した地域社会の形成

男女共同参画、多文化共生、部落差別解消推進法、LGBTQ等に関する講義等により、人権を尊重した地域社会の形成について学びます。

**日 程** 令和8年6月15日(月) ～ 6月19日(金)

**場 所** 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

**対 象** 中堅職員

**定 員** 40人

**受講費** 23,650円 ※左記受講費は予定となります。  
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

**申込期限** 令和8年4月7日(火)

**申込方法** 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください  
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。  
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

受講者の  
氏名が  
未定の場合

人事異動の関係等、申し込み時点で受講者氏名を確定できない場合でもお申し込みいただけます。  
「WEBポータル」の申込情報入力画面にて、「氏名」欄横の「未定」にチェックを入れ、そのほかの必要項目を入力し送信してください。

**お問い合わせ** 市町村職員中央研修所研修部  
TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp/>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。  
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

6  
月  
15  
日  
/  
月

13:15 - 14:45 **入所** 15:00 - **開講式・オリエンテーション**

16:30 - **課題演習（討議）**  
数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

6  
月  
16  
日  
/  
火

9:00 - 10:35  
**人権行政の現状と今後の展開（講義）**  
法務省人権擁護局人権啓発課  
人権行政を取り巻く情勢や課題とともに今後の施策推進の方向性等について学びます。

10:50 - 14:10  
**人権擁護のために地方自治体に求められる役割（講義）**  
法政大学法学部教授  
金子 匡良 氏  
総論的位置付けの課題として、様々な人権課題と、人権を擁護するにあたり、地方自治体に求められている役割等について学びます。

14:25 - 15:55  
**同和問題の現在とこれから（講義）**  
関西大学社会学部教授  
内田 龍史 氏  
同和問題の歴史的背景、部落差別解消推進法制定を踏まえつつ、同和問題の現状やその仕組み、そしてその克服に向けた今後について学びます。

16:10 - 17:45  
**課題演習（討議）**  
数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

6  
月  
17  
日  
/  
水

9:00 - 12:00  
**男女共同参画における現状と課題（講義）**  
立教大学名誉教授  
萩原 なつ子 氏  
性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現にあたり、その現状と課題、進むべき方向性等について学びます。

13:00 - 14:30  
**デザイン思考から考える人権啓発力（講義）**  
一般社団法人日本デザイン思考協会  
長阪 数馬 氏  
シリコンバレーで培われてきた人間中心のイノベーション手法であるデザイン思考の視点から人権課題を身近な問題として捉え、住民に伝わる啓発の工夫や企画のヒントを学び、担当職員の人権啓発力向上を目指します。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

14:45 - 16:15

**人権のとらえかた伝えかた (講義)**株式会社電通クリエイティブディレクター／  
コピーライター

玉山 貴康 氏

人権のとらえかたや伝えかたに関する学びを通じて、行政職員として知っておくべき人権への配慮についての意識を向上させます。

16:30 - 17:45

**課題演習 (討議)**

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

9:00 - 12:00

**職場のハラスメントと人権 (講義)**

弁護士

三本 章 氏

弁護士

中富 怜 氏

ハラスメントの定義、種類、法的背景、職場におけるハラスメントを未然に防ぐための具体的な方法と対応策について、ケーススタディを用いて学びます。

13:00 - 15:35

**自治体におけるLGBTQに関する取り組み (講義)**認定NPO法人虹色ダイバーシティ  
東京スタッフマネージャー

鈴木 雄大 氏

性的指向や性自認に基づく差別のない 生きやすい社会にするために、LGBTを始めとした性的少数者に対する理解を深め、自治体に求められる役割や取組について学びます。

15:50 - 17:45

**課題演習 (討議)**

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

9:00 - 12:00

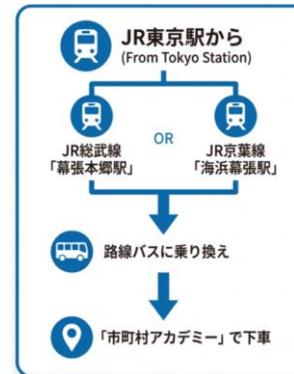
**課題演習 (発表・講評)**

法政大学法学部教授

金子 匡良 氏

演習班ごとに討議した成果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評を行います。

12:10 - 修了式

**研修所へのアクセス**

**JR東京駅から**  
JR総武線 幕張本郷駅  
または  
JR京葉線 海浜幕張駅 下車

↓  
路線バスに乗り換え  
「市町村アカデミー」下車

**羽田空港から**  
高速バス 海浜幕張駅で下車

↓  
路線バスに乗り換え  
「市町村アカデミー」下車

来所には公共交通機関をご利用ください

研修に関する準備物や研修所内での過ごし方については、  
「研修のしおり」をご覧ください。

<https://www.jamp.gr.jp/students/guidance/>

